

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成25年8月15日(2013.8.15)

【公開番号】特開2012-12157(P2012-12157A)

【公開日】平成24年1月19日(2012.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2012-003

【出願番号】特願2010-149482(P2010-149482)

【国際特許分類】

B 6 5 H 1/26 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 1/26 3 1 0 Z

G 0 3 G 15/00 5 1 6

【手続補正書】

【提出日】平成25年7月1日(2013.7.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

シートに画像形成を行う画像形成部と、

装置本体から夫々引き出し可能に装置本体に装着された第1給紙力セット及び第2給紙力セットと、

を有し、前記第1給紙力セットには、前記第1給紙力セット内に空気を取り込む開口が形成された取っ手部が設けられ、前記第2給紙力セットには、前記第2給紙力セット内に空気を取り込む開口が形成された取っ手部が設けられ、上方から下方に向かって、画像形成部、第1給紙力セット、第2給紙力セットの順に並んで配置された画像形成装置において、

前記画像形成部は、前記第1給紙力セットと対向する位置に、前記画像形成部内に空気を取り込むための第1画像形成部開口及び第2画像形成部開口を備え、

前記第1給紙力セットは、前記第2給紙力セットと対向する位置に、前記第2給紙力セット内から第1給紙力セット内に空気を取り込むための第1給紙力セット開口を備え、

前記第1給紙力セット内に、前記第1給紙力セットの取っ手部の開口と前記第1画像形成部開口とを連通する第1ダクトと、前記第1給紙力セット開口と前記第2画像形成部開口とを連通する第2ダクトが設けられ、前記第1ダクトと前記第2ダクトは連通していないことを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

前記画像形成部は前記第1ダクトを通った空気を吸引する第1吸引手段と、前記第2ダクトを通った空気を吸引する第2吸引手段とを備えることを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項3】

前記第1吸引手段と前記第2吸引手段の吸引力は異なることを特徴とする請求項2に記載の画像形成装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記課題を解決するため、本発明はシートに画像形成を行う画像形成部と、装置本体から夫々引き出し可能に装置本体に装着された第1給紙力セット及び第2給紙力セットと、
を有し、前記第1給紙力セットには、前記第1給紙力セット内に空気を取り込む開口が形成された取っ手部が設けられ、前記第2給紙力セットには、前記第2給紙力セット内に空気を取り込む開口が形成された取っ手部が設けられ、上方から下方に向かって、画像形成部、第1給紙力セット、第2給紙力セットの順に並んで配置された画像形成装置において、前記画像形成部は、前記第1給紙力セットと対向する位置に、前記画像形成部内に空気を取り込むための第1画像形成部開口及び第2画像形成部開口を備え、前記第1給紙力セットは、前記第2給紙力セットと対向する位置に、前記第2給紙力セット内から第1給紙力セット内に空気を取り込むための第1給紙力セット開口を備え、前記第1給紙力セット内に、前記第1給紙力セットの取っ手部の開口と前記第1画像形成部開口とを連通する第1ダクトと、前記第1給紙力セット開口と前記第2画像形成部開口とを連通する第2ダクトが設けられ、前記第1ダクトと前記第2ダクトは連通していないことを特徴とする。